

いっしょうけんめい 一笑懸命



2023 (令和 5) 年 10 月 23 日

福山市立日吉台小学校

学年通信 No. 17

学区民運動会&ジュニアエコノミーカレッジ

10月8日に3年ぶりに学区民運動会を行いました。地域の方と触れ合える機会が少ない中、一緒に競技や応援を行い、楽しい時間を過ごすことができました。また同じ日に、ジュニアエコノミーカレッジに参加した子どもたちもいます。当日を迎えるまでに、何度もグループで話し合いを重ね、いろいろなことを決めていきました。学区民運動会の後に、たくさん子どもたちが駆けつけていました。



学区民運動会

梶浦 拓己

今日、学区民運動会がありました。学区民運動会は、地域の人と関われる数少ない行事です。頑張ったことは二つあります。

一つ目は、自分が出る競技をやり切ることです。僕が出た競技は「今日の運命は？」でした。出場はこのプログラムだけでしたが、その分一生懸命走ることができました。

二つ目は、競技をしている人を応援することです。応援をすることで地域の人たちと関わったり、運動会をもっと盛り上げたりできると思ったからです。せっかくの学区民運動会だからと思ってテントでしっかり応援することができました。

久しぶりの学区民運動会は、とても面白くて、地域の人たちと仲を深めることができました。いい機会になりました。来年もあったら中学生として参加しようと思いました。

ジュニアエコを終えて

橋詰 ひなた

私は、一組二組の中から五人組を組んでジュニアエコノミーカレッジに参加し、販売をしました。当日の参加までの準備がいろいろありました。販売するものについて、グループ内で意見が違い、話し合いを何度もするのを通して、「折り合い」を見つけながら解決してきました。本番一週間前にはそれぞれの値段について確認しました。

ジュニアエコ当日は、学区民運動会と重なり、日吉台の人たちが午前中來られないから少し不安でした。だからこそ、見に来られるお客さんに少しでも興味を持ってもらえるように、商品の説明をして商品の良さを伝えていきました。何度も「もう売れないかもしれない」と焦りましたが、無事に完売することができました。今までの準備がなかったと思えば嬉しかったです。保護者の方々の応援や励ましも力になりました。

今回の「まとめセミナー」で、それぞれの結果と振り返りを行います。最後まで気を引き締めていきたいと思っています。

